



クリスマスを楽しむ



**12月25日はたのしいクリスマス！
そこで、クリスマスにちなんだ本を
あつめてみました！**



クリスマスをしろう！

「メリークリスマスー世界の子どものクリスマスー」

R.B.ウィルソン／文 市川里美／画 さくまゆみこ／訳 BL 出版

クリスマスは今からおよそ2000年前に、中東のベツレヘムというところでイエスさまが生まれたことに由来しています。

そんなクリスマスがアメリカやヨーロッパ、アジアの国々でどのようにお祝いされているかを紹介しています。



「クリスマス事典」

国際機関日本サンタピア委員会／監修 あすなろ書房

「クリスマスは、なぜ12月25日なの？」「どうしてサンタクロースは赤い服を着ているの？」「日本ではじめてクリスマスを祝ったのはいつ？」

こういったクリスマスについてのマメ知識をたくさん紹介しています。

「クリスマスにくつしたをさげるわけ」

間所ひさこ／作 ふりやかよこ／絵 教育画劇

むかし、むかし、ニコラスというおとこがいました。ニコラスは、おたがいにたすけあえ、わけあえというかみさまのおしえをしんじていました。

ある日、ニコラスは、まちのひとたちのうわさばなしをききました。



●ほかにもあるよ！

「クリスマス」 バーバラ・クーニー／さく 安藤紀子／やく 長崎出版

「クリスマスツリー」 吉村和敏／写真・文 アリス館

「サンタの博物誌」 葛岡博／絵 増田竜治／文 アートデイズ



クリスマスをよもう！（えほん）



🔔「クリスマスのうさぎさん」

ウィル／さく・え ニコラス／さく・え わたなべしげお／やく 福音館書店
あしたは、クリスマス。わなに かかった ところを きつねに
たすけられた デービーは、どうぶつたちの パーティーに あん
ないされる。



🔔「ピロードのうさぎ」

マージェリィ・W. ピアンコ／原作 酒井駒子／絵・抄訳 ブロンズ新社
クリスマスプレゼントの おもちやの うさぎは ぼうや
に だいじにされ いつも いっしょでした。ところが、ぼう
やの びょうきを きっかけに すてられることになっ
てしまい、



🔔「きつねとトムテ」

カール・エリック・フォーシュルト／詩 ハルト・ウィーベリ／絵 やまのうちきよこ／訳 偕成社

むかし、むかし、ニコラスというおとこがいました。ニコラ
スは、おたがいにたすけあえ、わけあえというかみさまのおし
えをしんじていました。

ある日、ニコラスは、まちのひとたちのうわさばなしをきき
ました。

●ほかにもあるよ！

「クリスマスのあくいもの」

ジョン・バーニング／さく 長田弘／やく ほるぷ出版

「こまどいのクリスマス」

渡辺茂男／訳 丸木俊／画 福音館書店

「まどから★あくいもの」

五味太郎／作・絵 偕成社

「ゆうびんやのくまさん」

フィビ・ウォーゼント／さく・え セルビ・ウォーゼント／さく・え まさきるりこ／やく 福音館書店

「やかまし村のクリスマス」

アストリッド・リント・グレン／作 イロン・ヴァーグランド／絵 おざきよし／訳 ポプラ社

クリスマスをやもう！（よみもの）



「テオのふしぎなクリスマス」

キャサリン・ランドル／文 エミリー・サットン／絵 越智典子／訳 ゴブリン書房

今夜はクリスマスイブです。しかし、テオの両親はいつものように留守です。「だれか、いっしょにいてください。」テオは流れ星に願うと、古びたクリスマスの飾りが動きはじめました。



「クリスマスのいんご」

ルース・ソーヤー／ほか文 アリソン・アトリー／ほか文 上條由美子／編・訳 たかおゆうこ／絵 福音館書店

ある街に、年取った時計作りがいました。クリスマスに聖母マリアとおさな子イエスへの贈り物として、美しい時計を作っていました。何年もかかってようやく完成しましたが、、「クリスマスのりんご」をはじめとした9つのおはなしが入っています。



「ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン」

マイケル・モーパーゴ／作 ヘレン・スティーヴンズ／絵 おびかゆうこ／訳 徳間書店

ドルタという村には、クリスマスのめずらしいおまつりがある。クリスマスイブにドラゴンをおどかし、クリスマスの夜には、ドラゴンのために歌をうたうのだ。このおまつりのきっかけとなったのは、ミミという女の子と赤ちゃんドラゴンの心あたたまる友情であった。

●ほかにもあるよ！

「とびきりすてきなクリスマス」 リー・キングマン／作 山内玲子／訳 岩波書店

「サンタクロースのはるやすみ」 ロジャー・デュボアサン／ぶん・え 小宮由／やく 大日本図書

「おたよください」 ジャスティン・スンド／作 木村由利子／訳 アンジェリカ・セラーノ＝ベル／絵 大日本図書